

★社協はこんな活動をしています！

1. 学齢障害児余暇支援事業「みんなのつばさ」ご紹介
2. 平成 19 年度の社協トピックス!!
3. 平成 20 年度の重点目標
4. シリーズ「地区社協紹介④」宮沢地区社会福祉協議会
瀬谷第一地区社会福祉協議会



みんなのつばさ

平成 15 年から始まった事業
瀬谷区内在住・在学の学齢障害児の余暇活動支援



毎月第 3 土曜日 区社協と区内地域ケアプラザとの共催でボランティアさんと一緒に外出を楽しんでいます。



6 月は「しながわ水族館」に行きました

●●編集委員の紹介●● (敬称略)

- ◎委員長：遠山 丈晴 (瀬谷第四地区社協)
- ◎委員：奥津 弘子 (瀬谷北部地区社協)
- 矢田 誠 (本郷地区民児協)
- 小室 良子 (瀬谷第一地区民児協)
- 小林 もと (原っぱ親の会)
- 丸山美津子 (老人クラブ連合会)



～季節のコラム～

ボランティアって何だろう？

50 年ほど前、中学が高校生のころ、同級生から声がかかり、半纏(はんてん)を羽織り、提灯を持って、神社のお祭りで警備？をした記憶がある。今考えると、これが小生の最初のボランティアだったかも？

今年は、近所の盆踊りやお祭り等で中学生の活躍する姿が見られるかもしれない。

(委員長：遠山 丈晴)



ほのぼののせや

No.31
2008.7.30

ホームページアドレス

http://www.seyaku-shakyo.jp

発行責任者

社会福祉法人
横浜市瀬谷区社会福祉協議会
〒246-0021
横浜市瀬谷区二ツ橋 318-5
TEL 045-361-2117
FAX 045-361-2328
承認瀬谷区第 11 号

社協トピックス!!

・福祉
会場
・ボラ
2回
・会員
新規

必要な情報が集まり届く しくみができています!

- ・区社協ホームページの充実51回更新 7,956件
<http://www.seyaku-shakyo.jp>
- ・広報紙「ほのぼのせや」の発行（7・11・3月）
各回44,100部（全戸配布）
- ・各種相談対応8,688件
- ・各種貸付事業
生活福祉資金貸付事業5件、離職者支援資金貸付事業1件、長期生活支援資金貸付事業 相談10件 ほか

福祉理解の裾野が広がります!

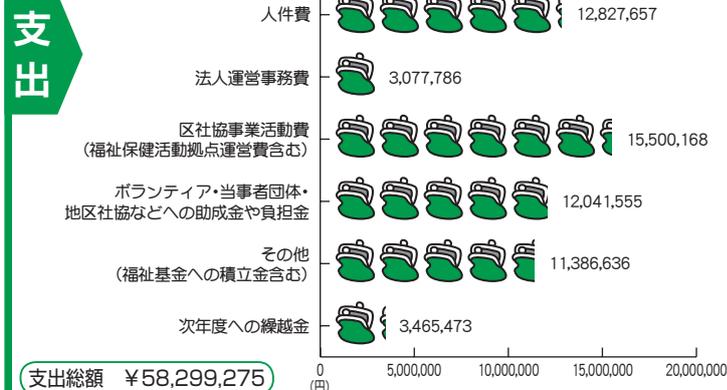
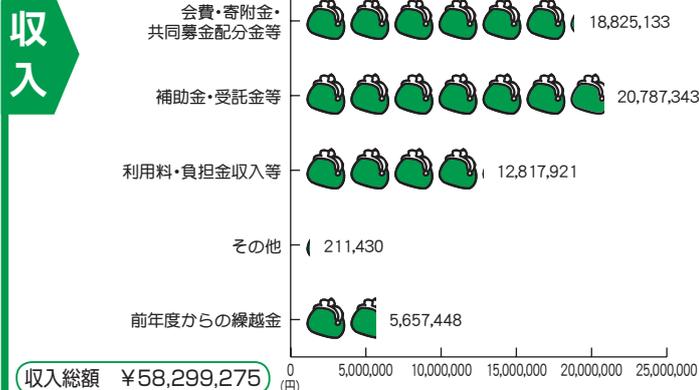
- ・社会福祉大会の開催
10/20開催 参加者250名 瀬谷公会堂にて
- ・障害福祉啓発パネル展（チャレンジャーズフェスティバル）
11/17開催 参加者600名 相鉄三ツ境ライフにて
- ・敬老お笑い寄席の開催
10/30開催 参加者300名 瀬谷公会堂にて
- ・ボランティアのつどい
3/9開催 参加者275名 パートナーせやにて
- ・福祉教育の学校への対応 22件
- ・福祉教育パンフレット発行500部 ほか

ボランティア活動を推進します!

- ・ボランティア登録・派遣状況
新規個人：57名（累計226名）
新規団体：0団体（累計23団体）
派遣依頼：105件
派遣実績：84件185名（対応率80%）
- ・ボランティア情報誌の発行（6回各1,100部）
- ・ボランティア入門講座の開催（7講座）
（お父さんのための水回りお手入れ、手話、読み聞かせ ほか）
- ・福祉団体活動助成事業（財源：賛助会費）
54団体へ助成総額：3,512,000円
- ・共同募金配分金助成事業
64団体へ助成総額：3,153,000円
- ・年末たすけあい配分
24団体・3個人へ配分総額：1,174,000円
- ・善意銀行事業
預託金42件1,671,700円、預託品9件
預託金配分1件87,000円（備品整備）
- ・災害ボランティアネットワークの推進
〈<http://seya-svn.sakura.ne.jp>〉 ほか

平成19年度

決算報告



平成19年度 苦情解決の対応状況

苦情受付件数	主な内容
19件	共同募金の資材（手続き）に関して（6件）
	社協会費の徴収（手続き）に関して（3件）
	社協賛助会費（手続き）に関して（2件） ほか

※お寄せいただきました苦情や要望・ご意見については、今後のサービス向上に向けて活かしてまいります。
皆様の声を是非お寄せください!

*詳しくご覧になりたい方は平成19年度報告をお渡しますので、瀬谷区社会福祉協議会窓口までお越しください。

運営機能を充実します！

保健活動拠点の運営

利用延べ2,545回、登録151団体

ボランティアセンター運営委員会

開催

会員拡充の促進

新規加入12団体、退会2団体

・賛助会費の拡充

世帯賛助会費6,343,500円

法人賛助会費69法人407,162円

個人賛助会費10名104,000円 ほか

身近な地域福祉活動を支援します！

・地域ふれあいサロン新規立上げ支援3カ所開設
(瀬谷第四地区北の宿、細谷戸サロン、南瀬谷地区よってってA)

・地域デイサービス・サロン団体交流会
2/21 開催 (29団体30名参加)

・地区社協活動費の助成
活動運営費612,000円、育成費1,570,000円
賛助会費還元金1,837,900円 ほか

福祉ニーズを持つ区民へのサービスを充実します！

・配食センターの管理運営 (通年)

・学齢障害児余暇支援事業

毎月第3土曜日 14回実施

・障害児青年学級

毎月第3金曜日 12回実施

・外出支援・送迎サービス事業

延べ3,582回 実利用者166名

・子育てサポートシステム事業

延べ933件 登録会員118名

・あんしんセンター事業

初回相談 44 件、利用契約者 11 名 ほか



平成20年度

重点目標と新規事業の取り組み

■ 身近な地域福祉活動を支援します！

- ・ふれあいサロン活動実施団体の交流会
- ・地区活動情報と収集とPR
- ・地域の見守りネットワーク構築支援事業など

地区社協が推進母体となって地域に暮らす高齢者の孤独(立)死防止等にも役立つ地域の見守りネットワーク構築に向けて、区役所・地域ケアプラザとも連携して進めます。



区内の全中学生にボランティア活動を記録する「ボランティアスタンプカード」や案内書を配布し、ボランティア活動へのきっかけづくりを行います。

■ ボランティア活動を推進します！

- ・ボランティアスタンプカード配布事業
- ・ほのぼのせやふれあい助成金制度の実施
- ・瀬谷区災害ボランティアネットワークの推進など

■ 福祉理解の裾野が広がります！

- ・社会福祉大会の開催 (11/15)
- ・障害福祉啓発パネル展 (11/1)
- ・(チャレンジャーズフェスティバル)
- ボランティアのつどい (3月上旬) など

■ 福祉ニーズを持つ区民へのサービスを充実します！

- ・配食センターの管理運営 (通年)
- ・障害児者社会参加活動支援事業
- ・外出支援・送迎サービス事業
- ・子育てサポートシステム事業
- ・あんしんセンター事業 など

■ 必要な情報が集まり届くしくみができています！

- ・区社協ホームページの充実
<http://www.seyaku-shakyo.jp>
- ・広報紙「ほのぼのせや」の発行 (7・11・3月) など

■ 運営機能を充実します！

- ・福祉保健活動拠点の運営
- ・ボランティアセンターの運営
- ・会員拡充の促進
- ・賛助会費の拡充 など

宮沢地区社会福祉協議会

宮沢地区社会福祉協議会は昭和50年に発足し、宮沢3,000世帯強の地域で活動しています。幼児から高齢者まで、特に、ひとり暮らしの高齢者や体の不自由な方に、思いやりの心を持って接し、暮らしの支援に少しでも役立てばと、日頃、約50名のボランティアが奮闘中です。

主な活動として、月1回の給食会(60～70名)、毎週木曜日の配食(16～18食)は高齢者やひとり暮らしの方に好評です。サロン部会は「宮沢(毎月第3火曜日)」「ゆうあい(毎月第1土曜日)」「ゆうぎり(毎月第1月曜日)」の3箇所にサロンを設け、誰でも談笑し、交流できるようお茶菓子を提供し、四季折々の催しが披露されています。



お花見給食会にて～おきたま太鼓の演奏

老人保健教室や交通・防犯教室は高齢者や障害者援護の施策です。福祉保健活動として、健康づくりに役立つ行事は毎月実施しています。バザー、長寿の集い、運動会や文化祭等は連合自治会との共催行事として定着し、車の両輪の如く協働して毎年欠かさず実施しています。

活動資金は、市・区の公的助成のほか連合自治会に大きく依存しています。

社協の活動を推進するためには、連合自治会との緊密な関係はもとより、民生委員児童委員協議会、保護司会、福祉施設等関係団体との連携が極めて肝要と考えます。
(会長：藤代 睦夫)



宮沢サロンのクリスマス会の風景

瀬谷第一地区社会福祉協議会

瀬谷第一地区社会福祉協議会の主な行事は高齢者を対象にした毎月定例の「ふくわ会」、年2回のボランティア研修会、年1回の連合町内会・民生委員児童委員協議会役員との合同研修会があります。

定例「ふくわ会」では誕生日会・歌・踊り・ビンゴ等の他に防災・防犯・健康等の時節に応じた講演会の開催を取り入れています。

今年1月に念願の4丁目会館がオープンし、長年にわたり苦勞した会場確保の問題も解消しましたが、敬老会、新年会などのイベント時には参加者が



さくらまつりに「ふくわ会」が参加しました



平成20年4月5日さくらまつりの風景

倍増して従来通り瀬谷センターや民間施設を利用しています。

ふくわ会々員は約60名ですが、2年前と比べて18名が死亡・転居等により減少し、12名の新規加入で年々減少の傾向にあります。

今年度の目標は

- 見守り事業を通じて町内会、民生委員児童委員、老人会、友愛活動推進員、保健活動推進員との連携強化
- 連合町内会主催の「健康ウォーク」への共催

これらの活動を通してふくわ会メンバーの増員が出来ればと思っています。

(会長：柿沼 弘之)

賛助会員の募集

現在自治会町内会の皆様方にご協力いただき、社会福祉協議会の賛助会員の募集を行っています。瀬谷区社協窓口にて随時受付中です。どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

私、本紙発行の担当となってしまいました。いえ、なれて嬉しい(?)です。ほのぼのとは、ほんのりと心温まるさま…これからそんな気持ちをちょっぴりお届けできればと思います。(K.I)

